

長野市芸術文化振興基金助成金 実施報告書

団体名	ベーゼンドルファー友の会
事業名	“むしくらの里” 音楽に親しむ集い

事業内容

5月21日高橋まきの、原瑞穂による
“マリンバとピアノコンサート”

7月8日 ブレスオブエアーによる
“そよ風ののコンサート”

9月2日渡辺淳、中山涼子による
“「音、稔れ!」尺八とピアノによる～初秋のノスタル
ジー～”

10月28日に 久保亮太による
“ピアノコンサート”
を行い、総勢約210名（有料チケット参加者181名）
の参加がありました。

事業の成果

昨年は、400名以上の参加があったが、今年は残念ながら毎回40～50名ほどの参加者にとどまった。

市内公民館へのチラシ配布や新聞イベント欄への掲載のほか、今年は信州新町地区での告知放送の実施、小川村地区内でのチケットの新聞折込なども行ったが、多くの人にコンサートを聴いていただきたいとの思いは達成できなかった。中条地区の参加者がほぼ半数、また毎回参加されている方もいて、楽しみにされているという声が聞かれた。

また、高校生以下は、入場無料としたが、中・高校生の参加者が少なくて残念だった。

今後の取り組み

令和6年度は、ソプラノやバリトンの声楽、フルート、サクソフォンとピアノによるコンサートを5・7・9・12月に計画している。

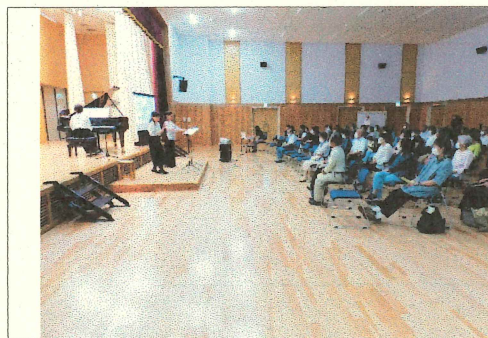
高校生までの入場者を増やすためにPRをしていきたい。

今後PR方法等を考え多くの人に、ベーゼンドルファーピアノを利用して、コンサートを楽しめる環境を作っていきたい。

実施状況



(写真説明1) 5月21日



(写真説明2) 7月8日



(写真説明3) 9月2日



(写真説明4) 10月28日